

# 温州ミカン 薬剤で楽々全摘果！

近年、温州ミカンは隔年結果がますます激しくなっています。高品質ミカンを安定的に生産するためには、豊作年に一定の遊休樹を設けて全摘果を行い、不作年の収量を確保することが大切です。摘果剤を上手に使いえば楽々と全摘果ができます。

## 摘果剤と使用方法

**フィガロン1000倍 + エスレル2000倍** 又は  
フィガロン1000倍 + マシン油150倍

着花過多樹に**満開20日後に10a当たり400ℓ**散布します。

処理時の**気温25 以上**で全摘果の効果がより発揮されます。

## 効果

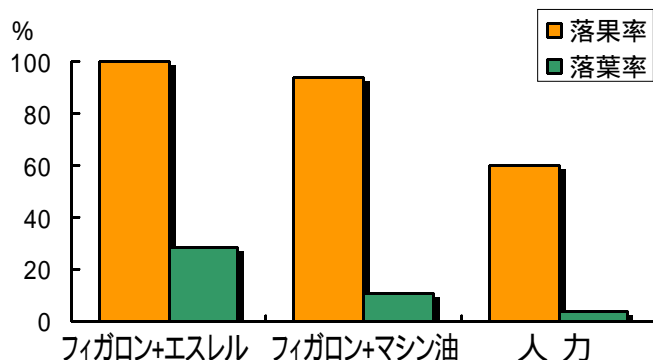
摘果効果は抜群で、残果の摘果時間も飛躍的に省力化されます。ただし、エスレルを混用散布をした樹は、落葉率が高く樹勢の低下の可能性がります。

## 摘果処理翌年の状況



**1樹当たりの収量は100kg以上で成品率も抜群！**

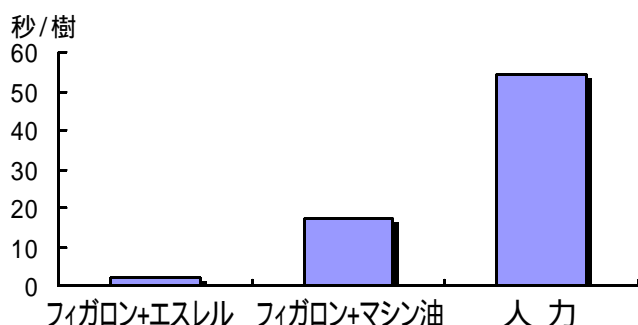
## 薬剤処理が落果・落葉におよぼす影響



## フィガロン+エスレル区



## 処理による残果摘果時間の違い



## 翌年は花がピッシリ！

